

若手・中堅・管理職別

# 保育者向けスキルアップセミナー 「みんなでつくろう！ 働き続けられる保育職場」



## 開催レポート

2023年3月20日（月）・21日（火）・22（水）13:30～15:30、オンラインで保育者向けスキルアップセミナー「みんなでつくろう！働き続けられる保育職場」が開催されました。若手・中堅・管理職別に実施され、市内20施設・56名の保育者が参加しました。

**今年のテーマ** ハラスメントや不適切保育などの問題について  
他園の仲間たちと共に、明るく前向きに考えてみませんか？

今年度はコロナが収束しない中、様々な保育現場での事件・事故がニュースとなり、これまで以上に保育職場を見直す重要性が高まりました。こうした中、境遇が近い市内の各園の保育者や園経営者の皆さんが共に学び、語り合いながら、働き続けられる職場づくりを考える場となりました。

講師

大阪青山大学 健康科学部 子ども教育学科 准教授  
**黒澤 祐介** 先生



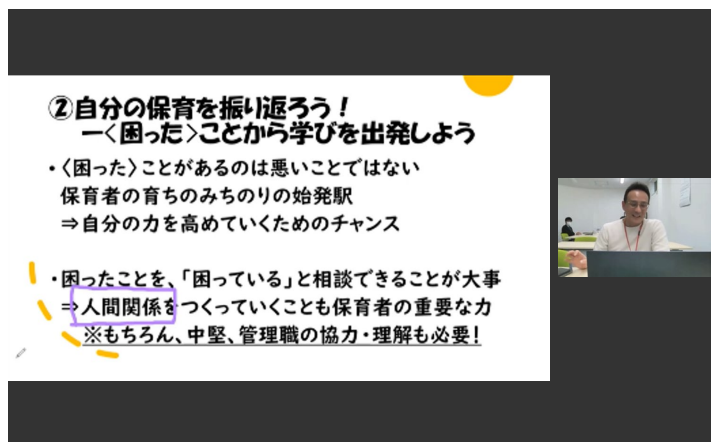
講師は大阪青山大学の黒澤祐介先生です。専門は社会福祉学、保育学で、保育カンファレンスや保育者の同僚性の形成を研究されています。本事業の監修も務めていただいています。

若手職員向け

「保育で〈困った〉時の対処方法」

保育者になる夢を叶え、毎日頑張っている皆さんでも、現場に慣れるに連れ、悩みや不安を抱くことがあるかもしれません。黒澤先生から、若手に多い悩みとステップアップしていくポイントを解説いただきました。参加者は、保育者を志したきっかけや普段の子どもとの関わりでうれしかったこと、悩んだことなど、保育者として働き続ける上で大切なことを共有していました。以下、受講者の感想です。

- 困ったことは学びの出発というお話が印象に残っています。保育の中で、どうしよう、上手いかなかったと落ち込むことが沢山ありましたが、今回のお話を聞いて、そう感じたことも経験で、今後どう活かしていくか前向きに考えることが大事だと感じました



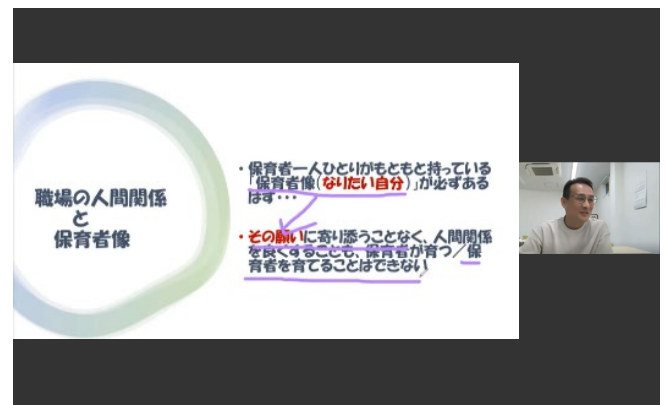
- 「子どもとの関わりが日常になっているなかで、魂が揺さぶられる体験を大切にしよう！」という言葉に、もう一度原点に振り返る良い機会になったと同時に、もっともっと日常を大事にしていきたいと思いました。
- 『保育士と子どもの関係性は、他の誰かに変わるものではないという特異性を持っている』という部分が特に印象に残りました。様々な保育観、関わり方があり正解がないと言われる保育だからこそ、自分が子どもと関わる中で行う声かけや働きかけが子どもにとって大きな意味を持ち、後にも影響すると感じ、普段の保育の中での関わりをより大切にしていこうと改めて気持ちが引き締まりました。
- 自園の職員がいなかったため同じ職場の先生には言いづらい悩みを打ち明けてみましたが、同じグループワークの先生も「分かる！」と反応してくれて他の人も同じように言えないけど悩んでいたんだなと少し気持ちが軽くなりました。

中堅職員向け

## 仕事と家庭の両立と〈ストレス〉のコントロール方法

育児や介護を家庭で担いながら、職場でもリーダーシップを求められる中堅保育者。がんばる後輩たちを応援したい！園長の掲げる保育理念を実践したい！そして、自分も成長したい！そんなふうに考える皆さんに向け、黒澤先生から「保育カンファレンス」を例に、働き続ける上で重要となる「同僚性」のあり方を解説していただきました。以下、受講者の感想です。

- 保育の話し合いは、対等な立場であることが大切。アドバイス口調ではなく、ざっくばらんに保育について話し合い、質を高めていけたらと思います。
- 職場の人間関係を良くする事が



中堅保育士の役割。誰かに支えられそして誰かを支える同僚性のある組織が大事。

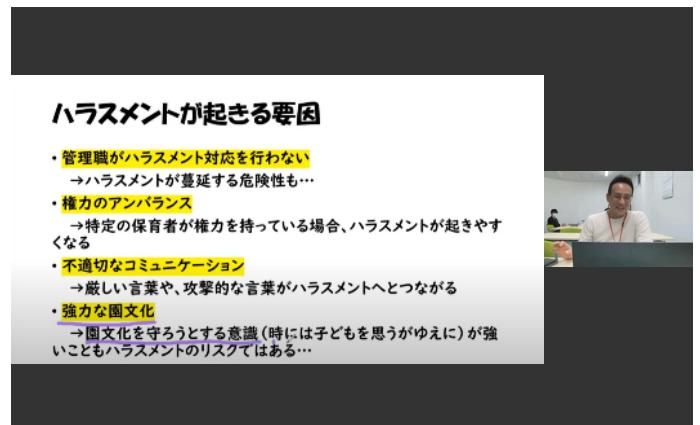
- 保育の現場にいながらも、子育てに不安があったり、家庭と仕事との両立に不安があったが自分だけじゃないと心強く思えた。
- 先生の体験を交えて聞くことが出来てとても聞きやすかったです。自園でも保育カンファレンスを取り入れ、風通しのよい職場作りをしていけたらと思います。
- 若手の先生たちの良いところをたくさん知れて良かった。
- 毎日一緒に働いていても、新人保育士についてなど話し合う時間は全くなかったし、なかなかとれないので久しぶりにゆっくり話せた。
- なかなか他の園との交流や話し合いの場がないので、とても良い経験になりました。保育に関する悩みだったり、職場環境に対しての悩みが似たような事が多かったので共感し合えたことがよかったです。他園の休みや休憩時間の取り方、シフトについてなど話す中で、1番は職場体制の改善が大切にはなるけど、職場内の人間関係が良く、理解ある方達の中でなら仕事と家庭との両立に対しての不安が少し解消されるなと感じました。

管理職向け

# 不適切保育やハラスメント〈防止〉のための 保育園の取り組み

価値観が多様化し、様々な問題も生じる中、人材マネジメントのアップデートの必要性が高まっています。保育者にとって「働きたい・働き続けたい園とは？」「不測の事態でも一体となって対処できるチームとは？」をテーマに、強い組織づくりのためにできることを考えました。黒澤先生は、園共通の課題である人材確保・育成に向け、行政や他園が連携し、休暇保障のための配置基準の見直しや、地域全体での人材確保のしくみ構築に取り組むべきと提言しました。以下、受講者の感想です。

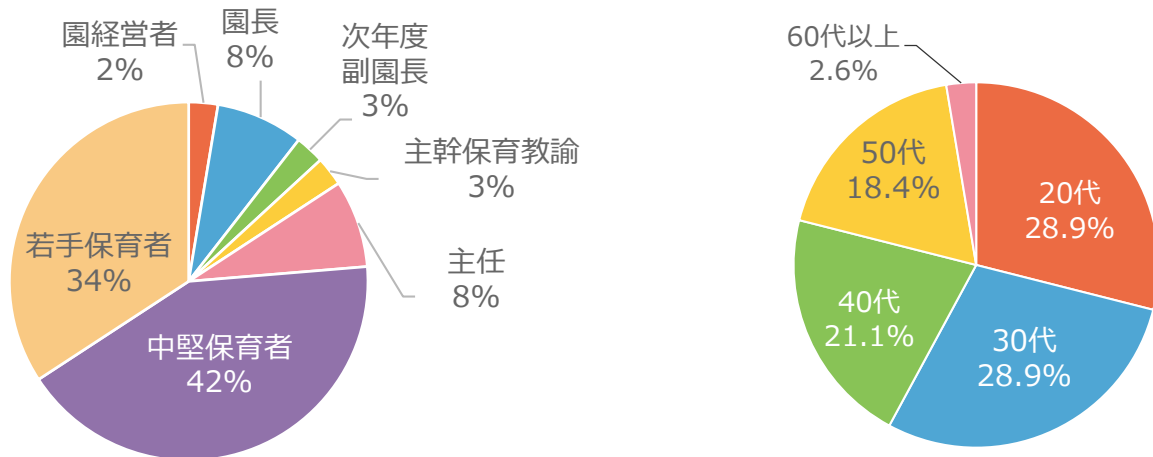
- 毎日が忙しく、業務の効率化を考えてしまいがちですが、保育の対人援助の側面、相手に寄り添う「ケア」の部分を大切に考えていきたいと思いました。
- みんながんばっているんだよ！ そのとおりです。たくさん褒めていくよう、更に意識していこうと思います。
- ケアの本質ということで、相手を思う気持ちが保育の中では非常に大切に、また、その気持ちをなくさないように、これからも子どもたちや職員の皆さんとも関わっていこうと思いました。
- 不適切保育やハラスメントをどうやって見つけるかの問いに、見つける事より褒めるようにしていこうと言ってくれた方がいて、なるほどと思いました。
- 何処の園も同じ悩みを抱えている事。人権擁護のチェックリストを行なって、職員の意識に変化が出できた事を全参加者が言っておられたので、色々な意味で、良いきっかけとなったのではと思いました。
- 不適切保育では、どこからかの線引きも難しく、保育士によって感じ方も違うので、難しいと話をしました。保育所保育指針を園全体で研修し、子ども主体の保育に転換できて良かったと話しました。





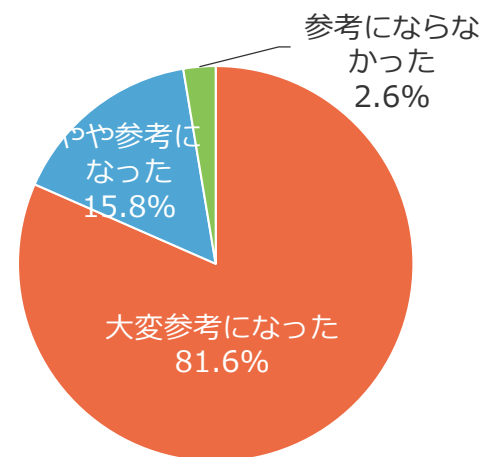
参加者のアンケートの集計結果です。

## 参加者は、20～60代と様々。中堅保育者が最も多かった



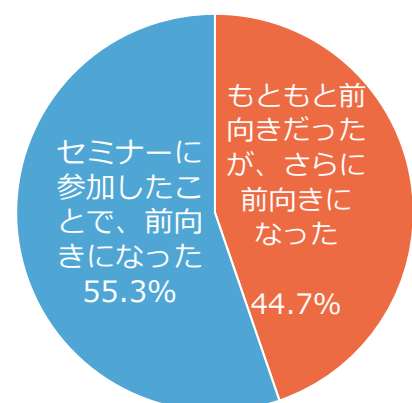
## 受講者の97.4%が「大変参考になった」「やや参考になった」と回答

「本セミナーはいかがでしたか？」という質問に対し「大変参考になった」が81.6%、「やや参考になった」が15.8%と、全体の9割以上の参加者がセミナーで何かを得ることができたと回答しました。



## 受講者の100%が「前向きになった」と回答

「セミナーへの参加を通して、職場の環境改善や働き方改革に前向きになりましたか？」という質問に対し「もともと前向きだったが、さらに前向きになった」44.7%、「セミナーに参加したことで、前向きになった」が55.3%と、受講者全員が、セミナー参加後、職場の環境改善や働き方改革に「前向きになった」と回答しました。



そのほか、セミナー全般に関する主な感想です。

- お話の中で、すごく身近に感じる内容だったり、今後気をつけていこうと思うことが沢山ありました。受講できてよかったです。
- 子どものため、そして自分が気持ちよく保育に当たるため、これからも努めていきたいと思いました。
- 昨日の中堅対象のセミナーに出た職員が、今の自分の状況にぴったりでとても良かった。もっと黒澤先生と話したかったと言っていました。
- 講師の方の話は実体験から話してくれたことで興味を持ちながら聞く事ができあつというまででした。グループワーク楽しかったです。
- やはり、子どもたちとの生活は日々楽しいですし、子どもたちの成長を見とれた時には幸せな気持ちになれる保育の仕事は、とても素敵なものと思っています。こうした思いを若い保育教諭の方に伝えていけるよう、自分も日々頑張っていきたいと改めて思いました。
- 自分自身のストレスコントロールについて、他の保育士と話せる新鮮な場であり、話せたことが嬉しかった。
- 今回、話題になっていた不適切保育、ハラスメント、長く働き続けるために管理職ができることなど、実例をもとにした講師の先生のお話や、他の園の先生と話ができて良かったです。
- こども園、認可保育園、小規模保育園と内情が違うので、ワークのグループは園の規模で分けられたらより深く共感しあえると思いました。
- zoomでの研修でしたが、少しずつ皆さんとお会いしてできる研修ができれば、意見交換などもっとできて良いな、と思いました。
- 保育士として働くお父さんお母さんに対して、前向きになれるようなセミナーに参加してみたいです。

藤枝市内の園に勤務している方または人材バンク「enjob」の登録者限定で、当日の動画を公開しています。パスワードは勤務先の園にご確認いただくか、人材バンク登録後に送信されるメールをご確認ください。

[若手職員向け「保育で〈困った〉時の対処方法」\(動画\)](#)

[中堅職員向け「仕事と家庭の両立と〈ストレス〉のコントロール方法」\(動画\)](#)

[管理職向け「不適切保育やハラスメント〈防止〉のための保育園の取り組み」\(動画\)](#)